



園だより

令和6年6月27日
磐田市立東部幼稚園
NO. 4



<園目標> みんな なかま <重点目標> 元気な子・友達と一緒に遊ぶ子・自分で考える子

先生・友達・地域の人へ・・・

担任との信頼関係を基盤に、クラスの友達、他クラスの友達や先生、更には地域の人との関わりへと広がっていきます。園では、そうした発達の段階を踏まえつつ、遊びの環境や交流の場を整えています。経験を積み重ねていくことで、幼児期の終わりには人との様々な関わり方に気づき、相手の気持ちを考えて関わる姿が見られ、地域にも親しみをもてるようになることを願っています。

地域の人や環境、自然を生かした保育



地域の人との関り

地域の方との触れ合いでは、温かく接していただき、子どもたちも親しみをもって関わる姿が見られました。様々な経験を通して、地域を知り、自分たちが住んでいる場所のよさを感じることができたらいいなと思っています。改めて、地域の方々に幼稚園を見守っていただき、支えて頂いていることに感謝します。

年長組

医王寺

春にも出かけた医王寺。ここは敷地が広く迷路のような環境も魅力的。今回は紫陽花がたくさん咲いていました。季節の移り変わりを感じることができそうです。

野菜の栽培

年長児は個人で夏野菜の栽培をしています。大切に育てた野菜を収穫する時は真剣です!



きりん組で育てている野菜です! 何でしょう?

しっぺいダンス撮影



今年はいしっぺい音頭♪を踊りました。とても緊張していた子どもたちです。テレビ放映日が決まったらお知らせします。

*『ひょうたん池自然を考えよう会』の皆さんとの交流は雨天のため秋に延期となりました。

二部協会・防犯レディース交流

二部協会(西貝地区、南御厨地区地域安全推進協議会)の皆さんとは、**シャボン玉遊び**を一緒にいき、防犯レディースの皆さんには、**不審者に出会った時の対応の仕方**を教えてくださいました。



自由参加会

年中組

友達のお父さん、お母さんを知ったり、触れ合ったりする機会でした。

年少組

浮宮神社へ散歩



紫陽花の花を見たよ!

年少組は、幼稚園西側の浮宮神社へ友達と手をつなぎ歩いていきました。園外での行動の仕方を学ぶ機会でした。

水やり、野菜収穫



栽培を通して、見たり、触れたりしてナスの花の色やツルツルした感触に気づきました!

ハローうさぎやま職員交流



週3回東部幼稚園に勤務し、主に年少・年中組で子どもたちと触れ合います。



7月行事予定

外国人園児相談員(通訳)巡回日…◆

日	月	火	水	木	金	土
	1 給	2 給◆	3 給◆	4 給	5 給	6
	福田プール (年中・年長)	参加会、懇談会 (年長) 福田プール (年中)	参加会、懇談会 (年中) 福田プール (年長) 絵本返却日	参加会、懇談会 (年少)	小学校プール (年中・年長) 七夕お楽しみ会	
7	8 給	9 給	10 給	11 給	12 給◆	13
	福田プール (年中・年長) 全園清掃	避難訓練 (不審者訓練)	ALT(年長 9:30) 福田プール (年中) 巡回園務員	福田プール (年中・年長) 会計監査 (PTA 9時)	小学校プール (年中・年長) 保育参加 図書整理 ボランティア	
14	15	16 給	17 給	18 給	19 ×	20
	海の日	福田プール (年中・年長)	福田プール (年中・年長) 園庭開放②	プール納め 給食終了 福田プール (年中・年長)	小学校プール (年中・年長) 11時降園	
21	22 ×	23 ◆	24	25	26	27
	終業式 11時降園 預かり保育料 振替日	夏休み開始 個人面談 (外国人通訳 対応日)	個人面談	個人面談 (予備日:午後) 園納金振替日		
28	29	30	31	・6月13日には年中組保護者の皆さんが、園舎周辺の草刈りを行って下さり、とてもきれいになりました。お忙しい中、ありがとうございました。		
※福田プール…福田屋内スポーツセンターのプールを使用する日 ※小学校プール…東部小学校のプールを使用する日						

AEDを
設置
しています

東部幼稚園では、AED(自動体外式除細動器)を職員室南側出入口に設置しています。設置場所の確認をお願いします。「AEDとは」、病気や事故などで心肺停止の状態が起こった大人や子どもに対して、電気ショックを与えることで、正常な心臓のリズムに戻すための医療機器です。全職員、年度当初に消防署職員の方から指導を受けています。使用しないことを願いますが、緊急時には職員室に声を掛けてください。

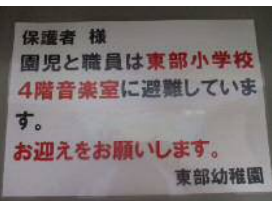


【地震や火事から命を守ろうー起震車体験6/10】

磐田消防署の方が避難訓練の様子を見て指導して下さい、その後職員による消火訓練や年長児が職員と起震車体験を行いました。起震車は震度6や7(職員のみ)の揺れを体験し、地震の怖さや自分の身の守り方の大切さを子ども達と共に実感しました。

園では、避難場所の表示(右写真)を作成したり園児の非常用の飲料水、非常食、毛布等を遊戯室南側の倉庫に備蓄したりして、災害時に備えています。御家庭でもお子さんと話をしながら、防災への意識を高めていきたいですね。

水を流しながら滑った方が、滑りやすいよ。誰かホース持って!!



『水を流したら、ウォータースライダーがよく滑ったよ!!』(年長児 きりん組) (思考力の芽生え・言葉による伝え合い)



シートの下の土をもっと掘った方がいいんじゃない?

シートをまっすぐ伸ばした方が滑りやすいよ。

ここ、泥を固めておくと、水が流れなくて、下にたまるね。

スライダー滑ったら水たまりでジャンプしてみたい!!

泥団子作りや泥遊びなどを楽しむ中で、ウォータースライダー作りを行う姿が見られるようになりました。泥山を掘り、スライダーが滑りやすくなるよう角度をつけたり、土手を作って水が流れないようにしたり、友達と考えたことを試したりして進めていました。うまくいかない時には、先生や友達と相談し、どうするといいかアイデアを出し合って取り組んでいます。遊びを通して、気付いたり発見したり、友達と役割を決めたりしながら学んでいます。遊びを積み重ねることで、友達と力を合わせて取り組む協同性や、あきらめずに挑戦する力が育つことを願っています。